

JA山形市特別協賛

山形テルサの

第9

15年目の

『歓喜の歌』を

お聴き逃しなく！



©山岸伸

指揮：飯森 範親

合唱：山響アマデウスコー
管弦楽：山形交響楽団

2025
12/6 土

山形テルサホール

18:15開場 / 19:00開演

(開演前に飯森範親氏によるプレトークを予定しております)

チケット料金 [全席指定]	S席一般	A席一般	A席学生 (高校生以下)
	6,000円 (5,500円)	5,000円 (4,500円)	3,000円 (2,700円)

※()の料金はテルサメンバーズ有料会員・賛助会員価格



ソプラノ：富永 果捺子



アルト：在原 泉



テノール：小堀 勇介



バス：杉尾 真吾

9/5 10:00 金

一般発売

【曲目】 ベートーヴェン
交響曲第9番 ニ短調 作品125 (合唱付き)

先行
販売

8/29 金 10:00 ~ 9/4 木 17:00

※テルサメンバーズ有料会員対象 ※山形テルサ(窓口・WEB)のみ

チケット販売先

- 山形テルサ [窓口] 9:00~17:00 (水曜日休館)
[WEB チケット] <https://p-ticket.jp/yamagataterrsa>
- 山響事務局 [窓口] 10:00~17:00 (火曜・土日祝日を除く)
- 富岡本店 [窓口] 10:30~18:30 (火曜定休)
- チケットぴあ [セブン・イレブン各店・WEB] (Pコード 306-820)
- ローソンチケット [ローソン各店・WEB] (Lコード 21768)

※未就学児のお子さまの同伴・入場はご遠慮ください。なお、当日は2歳から未就学児までのお子様をお預かりする「無料キッズルーム」を開設いたします。ご利用希望の方は、11月25日(火)まで山形テルサにお申し込みください。

※お車でのお越しの際は、近隣の駐車場(有料)をご利用ください。また、混雑が予想されますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

※やむを得ず出演者等が変更になる場合がございます。最新情報につきましては、山形テルサのホームページにてご確認ください。



主催◆山形テルサ指定管理者(一財)山形市都市振興公社 特別協賛◆JA山形市 後援◆山形新聞・山形放送

指揮 飯森範親 Conductor Norichika Iimori



桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。2001年、ドイツ・ヴェルデンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に就任、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。日本ツアーも成功に導いた。

国内では1994年以来、東京交響楽団と密接な関係を持ち、専属指揮者、正指揮者、特別客演指揮者を歴任。2007年、山形交響楽団の音楽監督に就任、次々と新機軸を打ち出してオーケストラの活動発展と水準の向上に目覚ましい成果を挙げたことで2011年齋藤茂吉文化賞を受賞。2014年、日本センチュリー交響楽団の首席指揮者に就任、2015年より世界的にも例の少ないハイドンの交響曲全曲演奏&録音という大プロジェクトを手掛け、2025年3月に完結させた。

また、オペラでも高い評価を得ており、新国立劇場の2020/2021シーズン開幕公演であるブリテンのオペラ「夏の夜の夢」を指揮、好評を博し大成功を収めた。2024年新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」に続き、2026年3月には新国立劇場「ドン・ジョヴァンニ」への出演が予定されている。

現在、山形交響楽団桂冠指揮者、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、群馬交響楽団常任指揮者、いづみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2025年4月より武蔵野音楽大学客員教授に就任し、後進の指導にも力を注ぐ。オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

ソプラノ 富永果捺子 Soprano Kanako Tominaga

愛知県立芸術大学卒業。東京藝術大学大学院修士課程音楽研究科オペラ専攻修了。修了時に武藤舞賞を受賞。第67回回藝大オペラ定期公演「魔笛」夜の女王でデビュー。第49回長崎県新人演奏会グランプリ受賞。第24回日本演奏家コンクール第2位、第5回かわさき新人声楽コンクール第2位。第7回M.グリエルミ声楽コンクール一般歌手の部第1位。その他、東京フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団のスクールコンサートに出演。藤原歌劇団公演「ピーア・デ・トロメイ」ではピーアアンダースタディを務める。藤原歌劇団所属。

テノール 小堀勇介 Tenor Yusuke Kobori

第88回日本音楽コンクール優勝。2016年イタリアに留学。チロル祝祭歌劇《アルジェのイタリア女》リンドロで欧州デビュー。帰国後、びわ湖ホール《連隊の娘》トニオを皮切りに、日生劇場《愛の妙薬》ネモリーノ、《セビリアの理髪師》アルマヴィーヴァ伯爵などベルカント・オペラ作品に次々と出演。2025年は大宮ソニックシティ《平家物語〜平清盛〜》源義朝、藤沢市民会館《羊飼いの王様》アレッシェンドロ大王、読響《夕鶴》とひょうなどのオペラ公演や演奏会などへ出演を予定している。日本ロシア二協会会員。

アルト 在原 泉 Alto Izumi Arihara

弘前大学教育学部音楽科を経て、岩手大学大学院教育学研究科修士課程修了。大仙市大曲新人コンクール、東京国際声楽コンクールにおいて上位入賞を果たす。

山響創立40周年記念歌劇「さまよえるオランダ人」マリ役でデビュー以降、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル・魔女、「魔笛」侍女、「こうもり」オルロフスキーと幅広い役柄を演じ、表現力に富んだ声で聴衆を魅了している。また、宗教曲やベートーヴェン「第九」のアルトソロとして、数々の著名な指揮者、オーケストラと共演している。

バス 杉尾真吾 Bass Shingo Sugio

武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。第48回イタリア声楽コンクール・シエナ大賞受賞。第2回イブラ・グラント・アワード・ジャパン第1位(総合グランプリ)受賞。第58回日伊声楽コンクール入選など、受賞多数。藤原歌劇団には、21年「ジャンニ・スキッキ」のアマンティオ・ディ・ニコラオでデビュー後、「イル・カンピエッロ」、「二人のフォスカリ」で出演。他、全国共同制作オペラ、藤沢市民オペラ、日本フィルハーモニー交響楽団主催オペラなどに出演。また、井上道義指揮〜最後の第九〜のバスソリストに抜擢されるなど、今後の活躍が注目されている。日本オペラ協会会員。藤原歌劇団団員

合唱 山響アマデウスコー Yamakyo Amadeus chor

音楽監督に佐々木正利岩手大学名誉教授、指揮者に渡辺修身山形大学教授を迎え、山形交響楽団の附属合唱団として2008年結成。以来同交響楽団等との共演により、モーツァルトをはじめとするオペラやミサ曲、オラトリオなど、バロックから現代に至るまで合唱を伴う数々の大曲・名曲を演奏し、県内外から高い評価を得ている。2024年6月東京・大阪での山響「さくらんぼコンサート」に出演し、モーツァルト「戴冠式ミサ」を演奏して好評を博した。また、2017年合唱団創立10周年、2023年創立15周年を記念した特別演奏会を開催するとともに、2025年9月「ドイツ・バロック合唱音楽の源流を訪ねて」と題する単独の特別演奏会を開催した。

管弦楽 山形交響楽団 Yamagata Symphony Orchestra

1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。東京・大阪での「さくらんぼコンサート」など年間約150回の公演を実施している。2007年〜2015年「アマデウスへの旅」(モーツァルト交響曲全曲演奏会)を開催。2008年アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。2020年より「ベートーヴェン交響曲全曲演奏会」を、2022年には「演奏会形式オペラシリーズ」をスタートし、新たな魅力を発信している。2023年12月からは、動画配信サービス「U-NEXT」での映像配信を開始。

常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ミュージック・パートナー ラデク・パボラーク、創立名誉指揮者 村川千秋、桂冠指揮者 飯森範親。

オフィシャル・ウェブサイト <https://www.yamakyo.or.jp/>

【協賛社のご紹介】

山形でとれた おいしいお米

JA山形市の良質米研究会が
丹精をこめて栽培した
「プレミアムつや姫」
「雪若丸」「はえぬき」等
をご賞味ください！
大切な方へ贈答用の
宅配も承っております。

おいしいお米は
JA山形市オンライン
ショップで販売中！



SINCE 1948
JA山形市
山形市農業協同組合
TEL:023-623-0526(総務部)



贈答用に
宅配
受付中！